

奄美地区建築業災害対策協議会

災害防止に努力を



自覚を持ち災害防止に努力しよう——と挨拶する
嘉川会長＝名瀬市の奄美サンプラザホテルで

奄美地区建築業災害防止対策協議会（嘉川隆晴会長）は29日、名瀬市の奄美サンプラザホテルで16年度定例会を開き、新年度事業計画を決める

とともに、任期満了に伴う役員改選では嘉川会長（丸久建設）を再選し、と挨拶。続いて表彰式を行い、10社が優良事業場表彰を受け、代表として前田建設の前田国光社長が「受賞を機に心を新た

にしてさらなるゼロ災継続を目指したい」と謝辞を述べた。

来賓祝辞の後、議事に入り、15年度事業報告・収支決算報告、16年度事業計画案・収支予算案をすべて承認可決。任期満了に伴う役員改選では、満場一致で嘉川会長を再選した。

新役員、表彰者は次の通り。

【新役員】会長＝嘉川隆晴▽副会長＝松元利道（株）松元組▽監事＝迫正二郎（株）九電工奄美営業所）有田賢一（株）有田組

【表彰者】優良事業場＝伊藤組（株）ストーク、柿岡塗工所（株）協友塗装工業所（株）三和機工（株）碩興業（株）創建（株）滝田電気工事社（株）堀陶石（株）前田建設

南薩造園建設業協会（中島辰雄会長）は29日、加世田市の県合同庁舎敷地内の緑地帯で剪定、伐



作業に励む参加者
＝加世田市の県合同庁舎で

め、今年度事業計画の一環として計画。今回は、会員各社より13人が参加し、地域への恩返しの一環として、地帯の緑化に努めた。当日は、合同庁舎の正面玄関前に集合した会員らに中島会長が「暑

さ厳しき中での作業となるが、庁舎への来客や、手前の道路の往来には十分注意して作業してほしい」と挨拶。続いて、会員らは一斉に作業に取り掛かった。

作業は、庁舎敷地の周囲に植栽されているソテツ、ツツジ、イヌマキ、芝などの剪定、伐採、除草などを中心に行われた。また、キオビエダシヤクの幼虫による被害が著しいイヌマキには、薬剤を噴霧した。終日かけた作業で、庁舎周辺は見違えるほどきれいになった。

ことだ。ひらめいたらすぐやいなさい。時間があくと常識が顔をだし、人を優柔不断にさせる。結局はチャンス逃がすことになる。

『即止』という言葉もある。おかしいなと思ったらすぐ止めることだ。数十年前の付き合いだからといってする引きずられてしまふ。これが取り返しのつかない事態を招いてしまふ。ダメな経営者はこの即行・即止が

な。お記念式典での開式の言葉は春園健一郎大会実行委員長（ホテル太陽パレス）。来賓挨拶は森卓朗川内市長（代読）。芦ヶ野義久専任幹事（株）薩摩水道）が経過報告、小倉日出夫副会長（株）創電工業）が閉式の言葉を述べた。

180人が出席した記念大会＝川内市のホテル太陽パレスで

ツ、ツツジ、イヌマキ、芝などの剪定、伐採、除草などを中心に行われた。また、キオビエダシヤクの幼虫による被害が著しいイヌマキには、薬剤を噴霧した。終日かけた作業で、庁舎周辺は見違えるほどきれいになった。

ことだ。ひらめいたらすぐやいなさい。時間があくと常識が顔をだし、人を優柔不断にさせる。結局はチャンス逃がすことになる。

『即止』という言葉もある。おかしいなと思ったらすぐ止めることだ。数十年前の付き合いだからといってする引きずられてしまふ。これが取り返しのつかない事態を招いてしまふ。ダメな経営者はこの即行・即止が

な。お記念式典での開式の言葉は春園健一郎大会実行委員長（ホテル太陽パレス）。来賓挨拶は森卓朗川内市長（代読）。芦ヶ野義久専任幹事（株）薩摩水道）が経過報告、小倉日出夫副会長（株）創電工業）が閉式の言葉を述べた。

180人が出席した記念大会＝川内市のホテル太陽パレスで

採等の地域貢献ボランティアを実施、参加者はさわやかな汗を流した。

ボランティアは、同協会が毎年行っている苗の無料配布などのボランティア活動を、より専門的な技術を生かすことで、地域住民に造園業の取り組みを広くアピールする

「企業に倫理を、職場に心を」スローガンに平成元年4月、県内2番目の倫理法人会として発足した倫理研究所川内市倫理法人会（宇都部一会長、会員数163社）の設立15周年記念大会が28日、川内市のホテル太陽パレスであり、内外の関係者約180人が出席、盛大に祝った。

宇都部会長（株）宇都組）は「平成元年4月17日に100社で設立以来、志を同じくする人々の実践の輪が広がり現在163社の会員を数えるまでに



全国土木施工管理技士会連合会専務理事に就任した猪熊明氏

「10月ごろのスタートを目指す監理技術者講習と、CPDS（継続学習制度）の一層の普及啓発が当面の課題。まさに大きな転換期を迎えた連合会の牽引（けんいん）役として期待がかかる。

監理技術者講習は、今年3月から登録機関

制度に変わったばかり。培ったノウハウとネットワークを生かせること、連合会がいち早く名乗りを挙げた。

とはいえ、受講者獲得の競争は激しい。「新技術や安全に関する補助教材を付けるなど、講習の中身を充実させたい」と連合会な

らでは内容で差別化を図る。また、受講料の低価格化や週末の開催などによるサービス向上も検討中だ。

に、一層の制度改善が必要と。

「技術開発への取り組みをCPDSにうまく組み込めないか。今後方策を検討したい」。技術者の意欲を評価すること、で「新技術の開発をバックアップする」狙いである。

就任の意気込みを語る言葉の端々から、「技術」への思いが伝わる。というのも、土木研究所での勤務をはじめ、技術開発に長年携わってきた経験があるから。培った経験を「地方技士会のため」に役立てたい。技術

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

「即行」とは、日々の生活の中で気付いたことを即、行動に移す。

また式典では、中西浩倫理研究所法人局長（常任理事）の「即行の秘めたる力」記念講演もあった。

同氏は、「即行」とは、日々の生活の中で気付いたことを即、行動に移す。

「10月ごろのスタートを目指す監理技術者講習と、CPDS（継続学習制度）の一層の普及啓発が当面の課題。まさに大きな転換期を迎えた連合会の牽引（けんいん）役として期待がかかる。

監理技術者講習は、今年3月から登録機関

制度に変わったばかり。培ったノウハウとネットワークを生かせること、連合会がいち早く名乗りを挙げた。

とはいえ、受講者獲得の競争は激しい。「新技術や安全に関する補助教材を付けるなど、講習の中身を充実させたい」と連合会な

らでは内容で差別化を図る。また、受講料の低価格化や週末の開催などによるサービス向上も検討中だ。

に、一層の制度改善が必要と。

「技術開発への取り組みをCPDSにうまく組み込めないか。今後方策を検討したい」。技術者の意欲を評価すること、で「新技術の開発をバックアップする」狙いである。

就任の意気込みを語る言葉の端々から、「技術」への思いが伝わる。というのも、土木研究所での勤務をはじめ、技術開発に長年携わってきた経験があるから。培った経験を「地方技士会のため」に役立てたい。技術

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

「即行」とは、日々の生活の中で気付いたことを即、行動に移す。

また式典では、中西浩倫理研究所法人局長（常任理事）の「即行の秘めたる力」記念講演もあった。

同氏は、「即行」とは、日々の生活の中で気付いたことを即、行動に移す。

かお...人

他の業界団体に先駆けて取り組んできたCPDSについては、「土木施工管理技術の維持・向上に大きく貢献できると確信している」と自負。それだけ

「土木施工管理技術の維持・向上に大きく貢献できると確信している」と自負。それだけ

「土木施工管理技術の維持・向上に大きく貢献できると確信している」と自負。それだけ

「土木施工管理技術の維持・向上に大きく貢献できると確信している」と自負。それだけ

監理技術者講習の充実を

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

専門技術で地域貢献

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

川内市倫理法人会

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

設立15周年を盛大に祝う

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

大口建設業協組青年部

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

70人が善意の浄血

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

多くの来場者があった集団献血

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。

昭和50年東京大学工学部資源開発工学科卒。51年建設省入省。中部地方建設局土木研究所などを経て、平成12年から国土開発技術研究センター、14年から日本建設機械化協会などで活躍。15年には独立行政法人土木研究所基礎道路技術研究グループ長。今年4月から現職。趣味は読書、洋画鑑賞。つくば市在住、52歳。